

平成 19 年 6 月 21 日

J Steel 社（シンガポール現地法人）の買収について

当社は、本日（平成 19 年 6 月 21 日）、J Steel 社（概要下記ご参照 以下「JS 社」とします。）の株式を日本アジア投資株式会社より譲受け、実質完全子会社（出資比率 95%）といたしました。

当社は、昭和 58 年 6 月にシンガポール駐在員事務所を設立し、以来、同地において重仮設事業を行なっておりました。その後、平成 18 年に当該事業を JS 社に統合させました。

この度、JS 社の筆頭株主である日本アジア投資株式会社より、同社が有する株式を譲り受けることで、シンガポールでの事業基盤を一層強化するものであります。

そして、既に現地法人を有するタイと併せ、アジアでの 2 拠点を足がかりに、今後は、経済発展の進む周辺諸国への事業展開を強化してまいります。

【JS 社の概要】

JS 社は、トーマン建材リースの現地子会社、トーマンコンストラクションを母体とする会社。

シンガポールには以前同社の他、丸紅建材リースおよび当社の 3 社が進出していたが、同社が丸紅建材リースの現地法人を吸収し、続いて、当社の現地法人と JS 社が経営統合を行い、日系の重仮設資材リース会社は JS 社のみとなっていた。当社は、JS 社の 19%の株式を保有していた。

業 務 内 容	重仮設資材の賃貸・販売
年 商	17,450 千 S ^{ドル} （邦貨換算 1,396 百万円 1S ^{ドル} = ¥80）（平成 18 年）
税引前利益	2,912 千 S ^{ドル} （邦貨換算 233 百万円 1S ^{ドル} = ¥80（同上）
従 業 員	14 名

以上